

相産だより

「夢にときめけ 明日にきらめけ」



芸術鑑賞会『ヘレンケラー～ひびき合うものたち』

9月19日月曜日に3年に1度の行事、芸術鑑賞会が本校体育館で行われました。今回は東京演劇集団風の「ヘレンケラー～ひびき合うものたち」でした。3密を避けるため劇団のご厚意により、午前と午後の2回公演が行われ、3年生と1年生機械科電気科が午前、2年生と1年生商業科が午後と、それぞれ分散登校して鑑賞しました。



生徒は体育館に入った瞬間、今回特別に組まれた舞台や照明装置を見て、驚きの声を上げていました。校長先生の挨拶後、全員の拍手により劇はスタートしました。あっという間に2時間が終わり生徒会代表の謝辞と花束贈呈、カーテンコールまで盛大な拍手の中終わることができました。



公演後座談会の場を設けていただき、演者の話を聞いたり、小道具の説明を受けました。その中で、照明・音響を午後の公演で実際に操作させてもらえることに！！午後公演後、ヘレンケラーを演じていた倉八ほなみさんから「生徒さんと一緒に舞台を作り上げることができ嬉しく思いました。」とおっしゃってくださいました。

コロナ渦の中、演劇を生で初めて見る生徒も多く、たくさんの経験をすることができました。東京演劇集団風のみなさんありがとうございました。

～感想～

とても臨場感があって感動しました。他の劇も見たいと思いました。1年男子

この演劇を通して、人間の心の中にある愛や本音が見え、私も心の中にあるものを出して生きていけばいいなと思いました。3年女子

【今後の予定】

11月12日(木) 文化祭準備(5・6校時)

13日(金) 文化祭